

2014年9月日本建築学会東北支部役員会議事録（案）

日時：2014年9月17日（水） 13:30～15:30

場所：日本建築学会東北支部会議室＋Skype

出席者：源栄，後藤，小地沢，有川，パリーク，佐藤慎也，小林，手島，許，川村，笹渕，佐藤大作，伊藤（事務局），瀧（事務局）

Skypeによる出席者：日比野，荻谷，宮腰

1. 前回議事録の確認

- ・小地沢常議員が【資料1】を読み上げ、内容の確認を行った。誤字の修正を行い、内容が了承された。

2. 報告事項

1) 理事会報告

- ・源栄支部長が【資料2】に基づいて、9月理事会の議事の要点の報告を行った。この中で、各種調査時の傷害保険については当面は支部対応とするが、長期的に本部で行うことが検討されていることが報告された。

2) 7月会計報告

- ・佐藤大作常議員が【資料3】に基づいて、報告を行った。
- ・本部からの配当が30万円ほど増えるため、これに応じた会計を行っていることを説明できるようにしたいとの意見が源栄支部長よりあった。

3) 「作品選集2015」支部審査報告

- ・事務局が【資料4】に基づいて、報告を行った。この中で、石田壽一先生を委員長とした審査委員会のもと審査を行い、応募16作品から8作品（うち掲載決定のAランク2作品）を本部に送ることとなったことが報告された。

4) 第35回東北建築賞の応募報告と第25回東北建築作品発表会について

- ・小林常議員が【資料5】に基づいて応募状況の報告を行い、発表会のプログラムについて説明した。この中で、本年の審査委員長は恒松良純先生（秋田高専）とすることが報告された。

5) 第16期代議員および次期支部役員選挙と選挙管理委員会の設置について

- ・事務局が【資料6】に基づいて、11月30日を期日として代議員等の立候補・推薦を受け付ける会告があったことについて報告を行った。
- ・支部選挙管理委員会を設置することになり、有川常議員（委員長）、手島常議員、小林常議員、後藤常議員、小地沢常議員を選挙管理委員とすることについて、満場異議なく了承された。

6) JIA東北支部から後援依頼承諾ならびに開催報告

- ・事務局が【資料7】に基づいて当該後援依頼について説明を行い、源栄支部長と総務企画担当常議員から事前に了承を得たため承諾したことについて報告を行った。
- ・手島常議員がJIA東北支部の活動状況について冊子『みやぎボイス2014 復興住宅のこえ』および『[2013年度]「北上地域まちづくり委員会」支援活動 報告書』に基づいて報告を行った。

7) 国連防災世界会議の進捗状況について

- ・笹渕常議員が【資料8】に基づいて、報告を行った。この中で、本部担当理事の小野田泰明先生を代表として、関係5団体の主催による会議形式のイベント「いのちを守るまちづくり／家づくり」について応募を行ったことが報告された。

8) 柴田先生大賞受賞記念講演会・祝賀会開催と柴田先生からの寄付の報告

- ・事務局が【資料9】に基づいて、会計報告を行った。この中で、柴田先生宛のお祝い金10万円について柴田先生から支部活動にご寄付いただいたことが報告された。

9) 委託研究調査の傷害保険について

- ・宮城県から歴史意匠部会への委託研究の調査中に、永井康雄先生（山形大）が持病の悪化により倒れて緊急搬送され、手術のため2週間ほど入院したことについて事務局が報告した。
- ・学会と会員とは労使関係になく、労災は掛けておらず、対応できなかった。今後の調査活動等に際しては部会ごとに傷害保険を掛けることなどが議論されている。本委託研究については今後、委託費用を用いて傷害保険を掛けることについて宮城県の了承を得た。

- ・ 大学で兼業手続きをしている場合の事故については大学ごとに対応が異なるため、無保険状態で事故が起きるリスクもあり、理事会でも話題にしていることについて源栄支部長から報告があった。本部でもこれまでは各種調査に保険を掛けていなかったが、改善される可能性がある。

10) その他

- ・ 来年度の大会は東海大学（関東支部）で行うことが9月理事会で決定したことについて、源栄支部長から報告があった。

3. 審議事項

1) みちのくの風 2015 について

- ・ 後藤常議員が【資料 10】に基づいて、開催計画について説明を行った。日程は6月20～21日の2日間、会場は山形大学で開催する方針とした。
- ・ 招待講演の候補者の選定は、構造系は木村構造部会長と源栄支部長が相談し、計画系は小地沢常議員を中心に関係する会員と協議することとした。
- ・ 例年の企画内容に加え、建築デザイン発表会が創設される予定であることを確認した。
- ・ 資料に基づき、今後の検討スケジュールを確認した。佐藤慎也常議員にも全体統括に入っただき、三辻和哉元常議員にも加わっていただく方針について確認した。

2) 10/28 災害に強いまちづくりシンポジウム開催について

- ・ 源栄支部長が【資料 11】および当日配布資料のシンポジウム企画書と実施委員会議事録に基づいて、開催計画の説明を行った。
- ・ 閉会挨拶については常議員にこだわらず、源栄支部長が後日選任することとした。
- ・ 事務局にはすでに問合せがあるため、申込みの有無の決定やポスターの作成について実施委員会で協議してもらうこととした。

3) 日本建築学会東北支部役員選挙細則について

- ・ 事務局が【資料 12】に基づいて、常議員の重任禁止について支部規程に明記がないことについて説明を行った。
- ・ 重任の是非は支部規程に明記する必要があるため、源栄支部長より東北支部の慣例にしたがって重任を認めない方針を明記することについて提案があり、満場意義なく了承された。
- ・ 規程の改正には支部総会および本部理事会を経る必要があることを確認した。

4) 建築デザイン発表会創設と 12/3 建築学生テクニカルセミナー開催について

- ・ 小地沢常議員が【資料 13】に基づいて、建築デザイン発表会の創設と建築学生テクニカルセミナーの開催について議場に諮った。
- ・ 佐藤慎也常議員から建築デザイン発表会と東北建築賞との棲分けに配慮することについて提案があり、東北建築賞の対象とはなっていないプロジェクト発表の場などとして有効活用していく方針を確認し、満場異議なく承認された。

5) 2015 年度日本建築学会大賞業績候補の推薦について

- ・ 事務局が【資料 14】に基づいて、推薦依頼があったことについて説明した。
- ・ 源栄支部長より各部会などで持ち帰って検討するよう、指示があった。

6) 2015 年度日本建築学会文化賞候補業績の推薦について

- ・ 事務局が【資料 15】に基づいて、推薦依頼があったことを説明し、各部会に周知する方針を確認した。

7) その他

- ・ その他の意見がなく、審議を終えた。

今後の予定

- ・ 第 25 回東北建築作品発表会 9月20日（土）10:00～
せんだいメディアテーク 7階スタジオシアターにて
- ・ 10月支部役員会 休会
- ・ 11月支部役員会 後日日程調整

文責：小地沢